

# 健康福祉委員会資料

## (病院局関係)

### 2 所管事務の調査（報告）

#### (4) 次期中期経営計画の策定の取組について

資料1 次期中期経営計画の策定の取組について

資料2 現行計画における令和元年度までの進捗状況

資料3 現行計画における成果指標の推移

資料4 現行計画における収支の状況（目標値・決算値比較）

参考資料 現行計画における目標指標の評価方法

病院局

令和3年2月10日

## 1 次期計画策定の趣旨

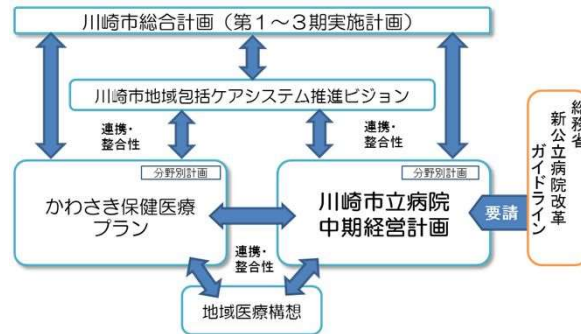
- 現在の「川崎市立病院中期経営計画2016-2020」は令和2年度で終了しますが、新型コロナウイルス感染症の収束やその後の受診動向が不透明な状況の中で、具体的な取組や成果指標の設定は難しいことから、次期計画の策定を1年延期することとしました。
- これまで、計画に基づき取組を推進してきたことで一定の成果が上がっている一方で、進捗に遅れが生じている取組もあること、また、今後も引き続き市民に信頼される安全で安心な医療を安定的かつ継続的に提供していくためには、更なる経営改革と経営の健全化を図る必要があることから、次期計画の策定に向けて検討を進めています。

## 2 現行計画について

### (1) 現行計画の概要

#### ① 計画の位置付け

「川崎市総合計画」と連携する分業別計画として、また新公立病院改革ガイドライン（総務省通知）に基づく「新公立病院改革プラン」として策定。



#### ② 計画期間

平成28（2016）年度から令和2（2020）年度までの5年間

#### ③ 策定方針（新公立病院改革ガイドラインで示された4つの視点）

- ア 経営の効率化
  - ・ 収入確保や経費節減など経営の効率化を推進
- イ 経営形態の見直し
  - ・ 現在の経営形態を継続
- ウ 再編・ネットワーク化（病院間の再編統合等）
  - ・ 計画期間内における再編・ネットワーク化は行わない
- エ 地域医療構想を踏まえた役割の明確化
  - ・ 将来不足する病床機能への対応についての検討
  - ・ 在宅医療の支援（急変時の受入れ、教育・研修の支援等）
  - ・ 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の推進



#### ④ 施策体系

「信頼される市立病院の運営」の目標のもとに4つの基本方針、それに基づき設定された3つの取組課題とその下に取組項目、さらには病院ごとの具体的な取組と成果指標を設定。

#### 目標 信頼される市立病院の運営（＝総合計画の施策）

##### 基本方針

- 基本方針1 「誰もが安心して暮らせる医療提供体制づくり」
- 基本方針2 「地域医療連携の推進」
- 基本方針3 「災害に強い病院づくり」
- 基本方針4 「安定的かつ継続的な医療提供体制づくり」

##### 取組課題

##### 取組課題1 医療機能の充実・強化

取組項目 (1) 救急・災害医療機能の強化  
 ≫ 具体的な取組と成果指標（病院ごと）  
 （取組項目（2）以降も同様）

- 取組項目 (2) がん診療機能の強化・拡充
- 取組項目 (3) 高度・専門医療の確保・充実
- 取組項目 (4) 医療機能の分化・強化、連携の推進
- 取組項目 (5) その他医療提供体制の強化

##### 取組課題2 医療の質と患者サービスの向上

- 取組項目 (1) 人材の確保と育成の推進
- 取組項目 (2) 医療安全の確保・向上
- 取組項目 (3) 患者に優しい病院づくり

##### 取組課題3 強い経営体質への転換

- 取組項目 (1) 収入確保に向けた取組の推進
- 取組項目 (2) 経費節減に向けた取組の推進
- 取組項目 (3) 経営管理体制の強化

# 次期中期経営計画の策定の取組について

## (2) 現行計画の取組状況（令和元年度まで）

現行計画の4つの基本方針に基づき、これまで実施してきた主な取組は次のとおりです。

### 4つの基本方針

#### 基本方針1 誰もが安心して暮らせる医療提供体制づくり



- 高度・特殊・急性期医療や救急医療等を継続的かつ安定的に供できるよう取組を推進します。
- 「住み慣れた地域での医療、介護等の提供」が効率的、効果的に行われるよう、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を推進します。

- 救急やがん医療など、今後増加が見込まれる医療機能の充実・強化に向けた体制整備を進めます。



#### 基本方針2 地域医療連携の推進

- 地域の基幹病院又は中核病院として、診療所等では提供が困難な高度治療や検査、手術などを必要ときに迅速かつ効果的に提供するため、医療機関相互の機能分担と連携を進める「地域医療連携」の取組を、より一層推進します。



#### 基本方針3 災害に強い病院づくり

- 災害時に必要な医療を迅速かつ確実に提供できるよう、防災マニュアルの見直しや、災害・防災訓練等の充実を図るとともに、エネルギーセキュリティの向上に向けた取組を推進します。

#### 基本方針4 安定的かつ継続的な医療提供体制づくり

- 本市の総人口が増加する中、地域に必要な医療を安定的かつ継続的に提供していくため、必要な医療職の確保・育成に継続して取り組むとともに、現行の経営形態のもと、経営基盤の強化に向けた取組を推進します。
- 新改革ガイドラインに基づき、病院機能の見直しや病院事業の経営改革に総合的に取り組みます。

### これまでの主な取組

- 直営2病院では、要請数の減少により救急搬送が減少しましたが、多摩病院では増加しました。川崎病院では、重症患者（三次救急）の搬送をほぼ断ることなく受け入れました。
- 井田病院では、新たに地域包括ケア病棟を整備するとともに、在宅療養後方支援病棟の届出を行い、円滑な在宅復帰や在宅療養を支援する取組を推進しました。
- 川崎病院は神奈川県がん診療連携指定病院の指定を受け、また、井田病院はがん診療連携拠点病院として、地域のがん医療水準の向上に取り組みました。
- ダヴィンチやPET-CTなど高度先進医療機器を導入したほか、川崎病院医療機能再編整備基本計画を策定し、救命救急センター棟の設計に着手しました。
- 新型コロナウイルス感染症の重症患者及び中等症患者等を積極的に受け入れました。

- 川崎病院では、地域医療支援病院の名称承認を受け、紹介・逆紹介や検査機器の共同利用などを着実に推進し、支援病院としての役割を果たしました。
- 3病院とも、紹介・逆紹介や連携登録医制度の推進のほか、研修会の開催などにより地域医療機関との連携強化を図りました。

- 川崎病院では、浸水対策としてエネルギー棟の整備に向けて事業者を選定し、設計に着手しました。
- 井田病院では、令和元年東日本台風において他院から重症患者を受け入れるなど、高台に立地する地の利を生かした災害医療機能を発揮しました。

- 川崎病院及び井田病院において、リハビリ療法士などの専門職を増員したほか、認定看護師の計画的な育成・支援に取り組みました。
- 直営2病院間での効率的な診療体制の構築に向けて、一部診療機能の集約や新たな診療報酬加算の取得、入札手法の見直し、価格交渉アドバイザーの活用など、収支改善に向けた対策を実施しました。

## 次期中期経営計画の策定の取組について

### (3) 取組項目の進捗状況（令和元年度）

PDCAサイクルによる経営管理を実践するため、毎年度、病院毎に自己点検・評価を行うとともに、外部有識者で構成する川崎市立病院運営委員会（※）において外部評価をいただき、取組項目の単位で進捗状況を確認しています。令和元年度の進捗状況は、次のとおりです。

取組課題	取組項目	進捗状況		
		川崎	井田	多摩
1 医療機能の充実・強化	(1) 救急・災害医療機能の強化	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ
	(2) がん診療機能の強化・拡充	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
	(3) 高度・専門医療の確保・充実	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ
	(4) 医療機能の分化・強化、連携の推進	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ
	(5) その他医療提供体制の強化	Ⅱ	Ⅲ	—
2 医療の質と患者サービスの向上	(1) 人材の確保と育成の推進	Ⅱ	Ⅳ	Ⅰ
	(2) 医療安全の確保・向上	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
	(3) 患者に優しい病院づくり	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ
3 強い経営体質への転換	(1) 収入確保に向けた取組の推進	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ
	(2) 経費節減に向けた取組の推進	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
	(3) 経営管理体制の強化	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ

※ 市立病院運営委員会：市立病院の事業計画の見直しや実施状況の評価等を行うための外部有識者会議

#### 【進捗状況】

- Ⅰ：順調に進捗
- Ⅱ：一定の進捗がある
- Ⅲ：進捗が遅れている
- Ⅳ：進捗が大幅に遅れている

※ 進捗状況の基準は参考資料を参照

病 院	進捗状況別の取組項目の内訳				
	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	合計
川崎病院	1	8	2	0	11
井田病院	1	5	4	1	11
多摩病院	5	4	1	0	10

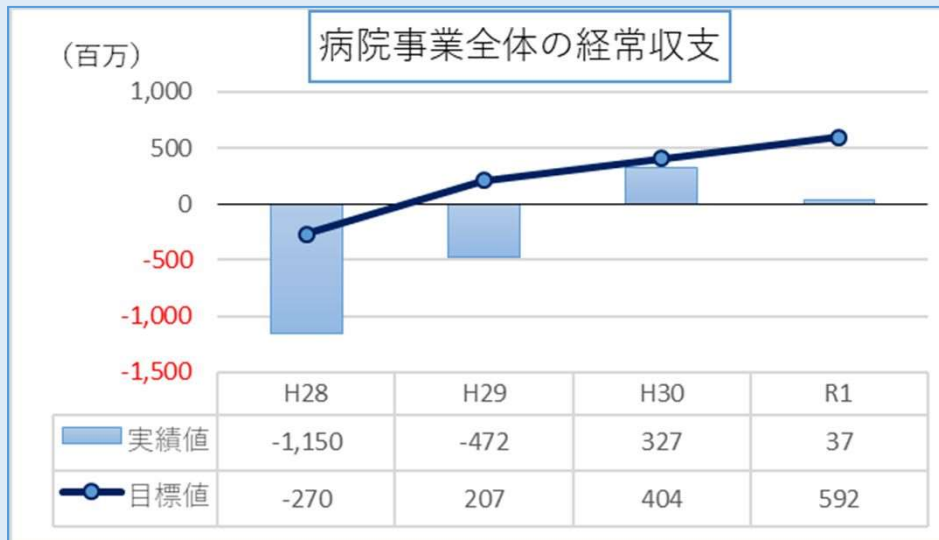
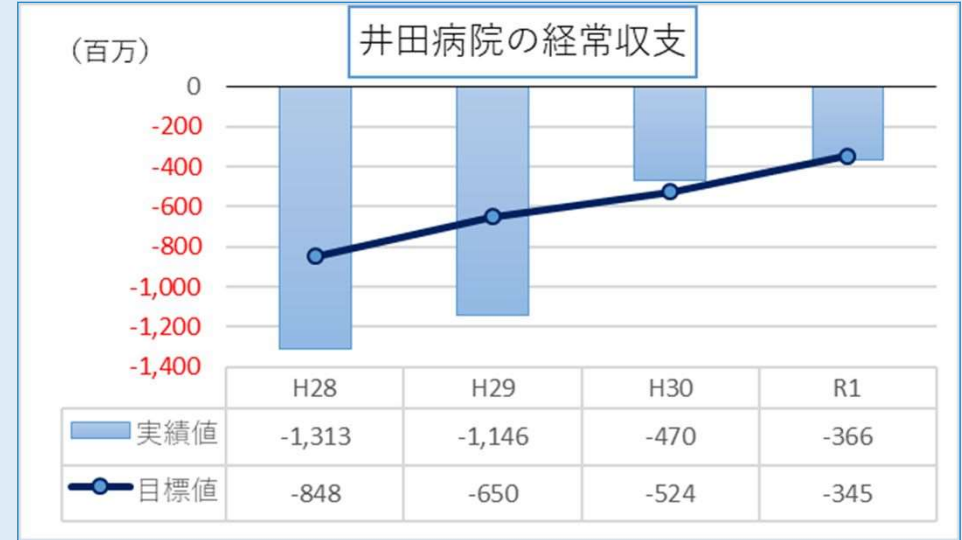
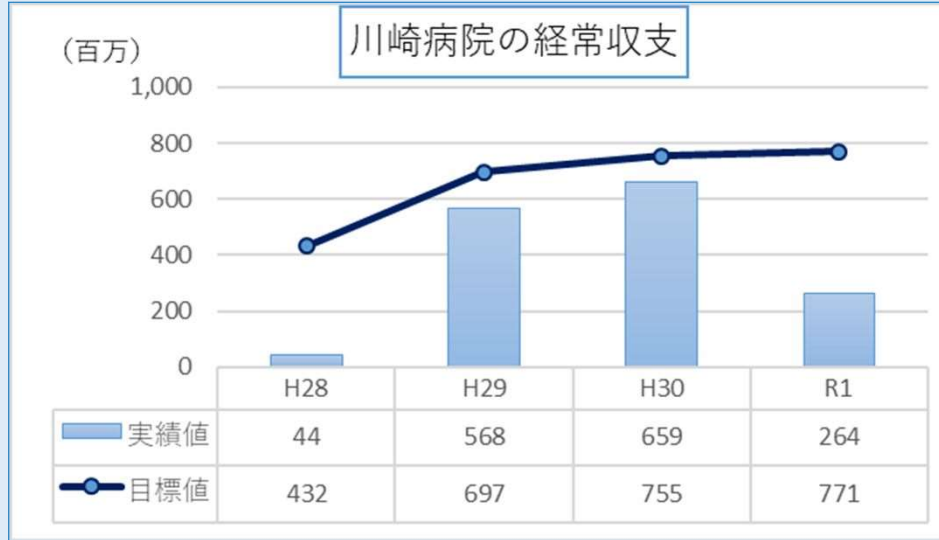
進捗が遅れが生じている取組については、今後、次のように取り組んでいきます。

病 院	進捗が遅れが生じている 主な取組項目	次期計画に向けた取組の方向性（詳細は資料2を参照）
川崎病院	2 (3) 患者に優しい病院づくり 3 (3) 経営管理体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 外来患者満足度は、待ち時間の改善などが課題となっていることから、待ち時間そのものを短縮する取組に加え、待ち時間を有効に過ごすための取組も併せて強化していきます。</li> <li>● 経営に参画したいと思う職員の割合が目標から大きく乖離していることから、新規加算取得に向けた体制の構築、職員の意識啓発の仕組みづくりなどを推進していきます。</li> </ul>
井田病院	1 (1) 救急・災害医療機能の強化 2 (1) 人材の確保と育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 救急搬送や救急患者数が減少傾向にあることから、今後も引き続き川崎病院及び院内各部門の連携を強化し、救急受入体制の充実を図ります。</li> <li>● 引き続き医療従事者の確保や職員の専門能力の向上、働き方改革の推進に取り組めます。</li> </ul>
多摩病院	1 (3) 高度・専門医療の確保・充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 脳神経外科医の安定的な確保を図り、神経内視鏡手術の実施や各種専門外来の継続、緊急受入に努め地域医療に貢献します。</li> </ul>

# 次期中期経営計画の策定の取組について

## (4) 収支の状況

現行計画期間中における川崎病院、井田病院及び病院事業全体の経常収支の目標値及び実績値の推移は、次のとおりです。



- 川崎病院、井田病院いずれも平成28年度は患者数の減少や費用の増加等により、収支が大きく落ち込みましたが、その後、徐々に回復してきています。
- 川崎病院では、地域の医療機関との紹介・逆紹介の推進等により診療単価の向上を図り、経常黒字を維持していますが、令和元年度は一部診療科医師の減少や高額薬剤の増加等により黒字幅が減少し、目標を大幅に下回りました。
- 井田病院では、診療単価が比較的低いことや、再編整備に伴う後年度負担の影響等により慢性的に経常赤字が続いていますが、近年は病床利用率や診療単価の向上等により収支は改善傾向にあり、目標に近づいています。
- 両病院とも近年、薬品費の増加や高額な委託料が課題となっていることから、値引き交渉アドバイザーの活用や、委託仕様の見直し、入札手法の見直し等により経費の節減に取り組んでいます。

# 次期中期経営計画の策定の取組について

## 3 次期計画の基本的な考え方

### (1) 施策体系

基本的な体系は維持しながら、必要な見直しを行うとともに、病院ごとに具体的な取組と成果指標を設定します。

### (2) 計画期間

市総合計画第3期実施計画と終期を合わせ、計画期間を令和4年度から令和7年度までの4年とします。

### (3) 新たな課題への対応

#### ① 公立病院改革への対応

総務省で公立病院改革ガイドラインの改定を予定していることから、新ガイドラインを受けて新たな要素に対応します。

※ 令和2年10月5日付け総務省通知により、ガイドラインの改定等については、その時期も含めて改めて示されることとなりました。

#### ② 地域医療構想への対応

地域医療構想や、厚生労働省による公立・公的医療機関等への再検証要請の検証結果を踏まえながら、地域の医療提供体制における役割や、地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割の明確化を図ります。

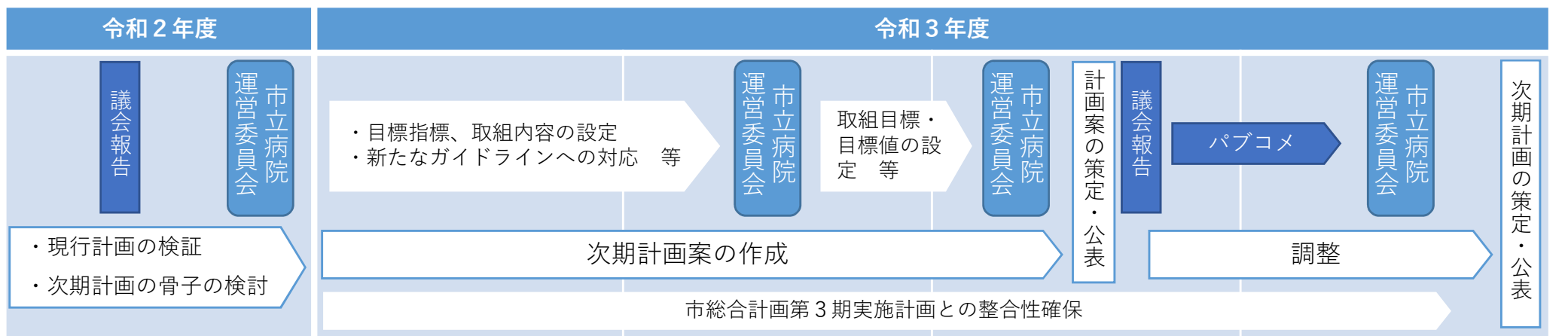
#### ③ コロナ後への対応

感染症への対応強化や患者動向を踏まえた体制等、診療機能の見直しや規模の適正化を図るなど、コロナ後を見据えた取組を検討します。

#### ④ その他の課題への対応

- ・市立病院運営委員会等から出された課題（適切な目標指標の設定ほか）に対応します。
- ・その他、働き方・仕事の進め方改革やICT活用、脱炭素、SDGsなどの取組を推進します。

## 4 次期計画策定の主なスケジュール



## 現行計画における令和元年度までの進捗状況

※【進捗状況指標の基準】Ⅰ：順調に進捗、Ⅱ：一定の進捗がある、Ⅲ：進捗が遅れている、Ⅳ：進捗が大幅に遅れている

取組課題	取組項目	進捗状況			取組状況・成果の分析	次期計画に向けた取組の方向性
		川崎	井田	多摩		
1 医療機能の充実・強化	(1) 救急・災害医療機能の強化	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	<p>●川崎病院では、近隣医療機関の救急受入強化等により救急搬送要請が減少傾向にありましたが、救急医の安定的な確保や救急隊との連携強化などの取組により、計画期間中を通して重症患者の救急搬送をほぼ断ることなく受け入れました。</p> <p>●井田病院でも、川崎病院と同様に救急搬送要請が減少傾向にありましたが、令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりさらに救急患者数が減少し、目標を大きく下回りました。</p> <p>●多摩病院では、救急自動車搬送受入台数も救急患者数もともに継続的に増加しており、令和元年度の救急自動車搬送受入台数は開院以来最多となりました。</p> <p>●災害拠点病院あるいは災害協力病院として、災害時にその役割を確実に発揮できるよう、有用な設備や高度な機能を活用し、実践的な訓練を実施しました。また、災害発生による物資供給の途絶に備え、必要な食糧、飲料水、医薬品等の備蓄を確保しました。</p> <p>●災害拠点病院である川崎病院及び多摩病院では、DMAT 隊員の養成を強化し、着実に隊の増強を図りました。</p> <p>●災害協力病院である井田病院では、令和元年東日本台風の際、他の災害拠点病院から重症患者を受け入れるなど、高台に立地する水害に強い地の利を生かした災害医療機能を発揮しました。</p>	<p>●今後も高齢化に伴う救急需要の増加が見込まれることから、医療人材の安定的な確保や救急隊との連携強化など救急受入の強化に取り組めます。</p> <p>●川崎病院では、引き続き高い三次救急応需率を維持しながら、川崎病院医療機能再編整備による救急機能の更なる強化を図るとともに、各診療科の高い専門性を活かし、二次救急受入体制の強化を図ります。</p> <p>●井田病院では、準夜帯の救急医の配置など、今後も引き続き川崎病院及び院内各部門の連携を強化し、救急受入体制の充実を図ります。</p> <p>●多摩病院では、今後も24時間365日の救急医療と小児2次輪番救急医療を継続していきます。</p> <p>●今後頻発が予想される台風による豪雨や洪水等の災害リスクに備え、洪水浸水想定地域外に立地する井田病院の災害時医療機能の強化に取り組めます。</p>

※【進捗状況指標の基準】Ⅰ：順調に進捗、Ⅱ：一定の進捗がある、Ⅲ：進捗が遅れている、Ⅳ：進捗が大幅に遅れている

取組課題	取組項目	進捗状況			取組状況・成果の分析	次期計画に向けた取組の方向性
		川崎	井田	多摩		
1 医療機能の充実・強化	(2) がん診療機能の強化・拡充	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域がん診療連携拠点病院（井田病院）あるいは神奈川県がん診療連携指定病院（川崎病院）として、PET-CTやダヴィンチなど高度医療機器の活用による質の高いがん医療体制を確保するとともに、がん相談やがんサロンにより治療選択の支援や悩み・不安の軽減を図ったほか、川崎病院における血液内科診療体制の強化に向けて無菌室の整備に着手しました。</li> <li>●井田病院では、医師、臨床心理士、看護師、栄養士、薬剤師など多職種との緊密な連携によるチーム医療・ケアを行い、患者の病状に合わせて入院、外来、在宅のいずれであっても安心して緩和ケアを受けられる体制を維持しました。</li> <li>●多摩病院では、新たに腫瘍内科を設置したほか、化学療法やがん手術件数で安定的に目標値を上回るなど、がん医療を着実に推進しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今後も高齢化に伴いがん医療の需要増加が見込まれることから、引き続きがん診療機能の強化に取り組みます。</li> <li>●川崎病院では、無菌室の効率的な運用を図るとともに、医療機能再編整備を推進する中で、化学療法や内視鏡医療の機能強化に取り組みます。</li> </ul>
	(3) 高度・専門医療の確保・充実	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●川崎病院では、市内出生数の減少や新型コロナウイルス感染症の影響もあり、分娩件数やNICU・GCUの新規入院患者数が減少し、目標を大きく下回っています。</li> <li>●井田病院では、緩和ケアや褥瘡対策等でチーム医療を推進したほか、糖尿病教育入院の増加に取り組み、成人疾患医療の充実を図りました。</li> <li>●多摩病院では、血栓溶解療法（t-PA治療）は目標値を上回ったものの、区内に脳神経外科クリニックが開業したことや近隣に画像検査センターが増えたことによる診療環境の変化、新型コロナウイルス感染症の影響等により、脳神経外科の診療実績が目標を大きく下回っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●川崎病院では、地域周産期母子医療センターとして医療機能再編整備で産科病棟の改修など分娩環境の改善に取り組みます。また、血管内治療や肝胆膵高難度手術など高度・専門医療の充実を図ります。</li> <li>●井田病院では、今後も緩和ケア、栄養サポート、褥瘡対策の各チームが連携して医療の質の向上に取り組みます。</li> <li>●多摩病院では、脳神経外科医の安定的な確保を図り、神経内視鏡手術の実施や各種専門外来の継続、緊急受入れに努め地域医療に貢献します。</li> </ul>



※【進捗状況指標の基準】Ⅰ：順調に進捗、Ⅱ：一定の進捗がある、Ⅲ：進捗が遅れている、Ⅳ：進捗が大幅に遅れている

取組課題	取組項目	進捗状況			取組状況・成果の分析	次期計画に向けた取組の方向性
		川崎	井田	多摩		
1 医療機能の充実・強化	(4) 医療機能の分化・強化、連携の推進	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	<p>●地域包括ケアシステムの推進の取組として、懇談会や研修会等の開催、連携会議等への参加などを通じて、訪問看護ステーションや介護施設等との連携を推進しました。</p> <p>●川崎病院は平成28年度に地域医療支援病院の名称承認を受け、多摩病院とともに紹介・逆紹介をはじめとした地域医療連携の取組を推進し、2病院とも承認要件を維持しました。</p> <p>●井田病院においても、連携登録医制度の推進や研修会の開催など、地域の医療機関等との連携強化に取り組みましたが、承認要件を満たすことができず、地域医療支援病院の承認申請は見送っている状況です。また、企業の二次検診の減少により検査機器の共同利用件数も減少しています。</p> <p>●井田病院では、令和元年度に厚生労働省による公立・公的医療機関等の2025年に向けた具体的対応方針の再検証要請の対象となりましたが、現状の機能を維持するという自院での再検証結果について、地域医療構想調整会議において合意を得ました。</p> <p>●井田病院では、地域包括ケア病棟において、急性期治療を終了した患者さんが住み慣れた自宅や介護施設等で生活できるよう、退院前後訪問を効果的に行いながら、在宅復帰に向けた治療や支援、リハビリテーションを提供しました。平成30年度及び令和元年度は担当医師の異動等により、24時間連携登録医からの受入患者数は減少し、目標値を下回りましたが、地域の在宅医療を提供する医療機関と連携し、在宅療養患者の緊急時の受入れなどの役割を担う「在宅療養後方支援病院」の届出を行うなど取組を推進しました。</p>	<p>●今後も引き続き医療機関訪問や地域の医療従事者を対象とした研修会等を継続的に実施することにより、地域の医療従事者の顔の見える関係の構築に努めます。</p> <p>●地域医療構想調整会議における議論を踏まえながら、医療機能の分化・連携や医療・介護連携等を進め、在宅療養支援機能の強化など地域包括ケアシステムの構築に向けた取組をさらに推進していきます。</p> <p>●今後も紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医等の支援を推進します。</p> <p>●川崎病院では、循環器や消化器の緊急疾患に係る地域の医療機関からの受入れ要請に24時間365日対応するホットラインを充実するとともに、入退院支援の充実に向けて「入院センター」の機能強化を図ります。</p> <p>●井田病院では、在宅療養後方支援病院としての広報を行い、在宅からの緊急入院患者の受入を更に進めていきます。</p>

※【進捗状況指標の基準】Ⅰ：順調に進捗、Ⅱ：一定の進捗がある、Ⅲ：進捗が遅れている、Ⅳ：進捗が大幅に遅れている

取組課題	取組項目	進捗状況			取組状況・成果の分析	次期計画に向けた取組の方向性
		川崎	井田	多摩		
1 医療機能の充実・強化	(5) その他医療提供体制の強化	Ⅱ	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●川崎病院では、精神保健指定医数を維持し、精神科救急医療の安定的な提供に取り組みましたが、4 縣市協調体制の精神科救急システムの中で受入要請が減少したことにより受入数が減少し、また、身体合併症等の後方移送に時間を要したことなどにより平均在院日数が増加したため、目標を大きく下回っています。</li> <li>●新型コロナウイルス感染症への対応に当たっては、市立3病院において、受入病床の整備・拡充を行い、感染患者の受入れ要請等に適切に対応しました。</li> <li>●川崎病院及び井田病院では、リハビリテーションの医療ニーズに応えるために必要となる療法士の体制を強化し、入院患者に対するリハビリテーションの早期介入と充実を図ることで、早期回復や円滑な在宅復帰を支援しました。</li> <li>●川崎病院では、平成29年度に医療機能再編整備基本計画を策定し、救命救急センター棟の新築及び既存棟の改修に係る設計に着手するとともに、エネルギー棟・給水ポンプ棟の新築については、エネルギーサービス事業者を選定し設計に着手しました。</li> <li>●井田病院における斜面防護等整備工事は、開発行為の変更協議のために工事の中断が生じ、予定より1年遅れて（目標を下回って）令和元年度に完了しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●川崎病院の精神科救急医療の強化については、今後も患者の受入れが円滑にできるよう運用を続け、病病連携の促進、県精神科救急医療体制との調整等を進めていきます。</li> <li>●今後も神奈川モデルの高度医療機関あるいは重点医療機関として、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ等に積極的に取り組みます。</li> <li>●川崎病院及び井田病院の各病棟に専任の薬剤師を配置し、院内における薬物療法の質の向上を推進します。（多摩病院は配置済み）</li> <li>●川崎病院では、引き続き再編整備基本計画に基づき、救命救急センター棟等の整備を進めるとともに、精神科救急や感染症医療、リハビリテーション等の医療提供体制の強化を図ります。</li> </ul>	

※【進捗状況指標の基準】Ⅰ：順調に進捗、Ⅱ：一定の進捗がある、Ⅲ：進捗が遅れている、Ⅳ：進捗が大幅に遅れている

取組課題	取組項目	進捗状況			取組状況・成果の分析	次期計画に向けた取組の方向性
		川崎	井田	多摩		
2 医療の質と患者サービスの向上	(1) 人材の確保と育成の推進	Ⅱ	Ⅳ	Ⅰ	<p>●「医療従事者の確保」の取組については、川崎病院及び井田病院では、採用選考の適切な実施や学校訪問、学生実習の受入れなどを行い、質の高い医療・看護を安定的に提供することができましたが、職員満足度調査において、一部職種に係る人員の充足や忙しさに関する項目の評価が低くなったことも影響し、職場に対する総合的な職員満足度が悪化しました。また、多摩病院では、総合医を育成する機関として総合医療センターを開設し、臨床研修医の受入れに取り組みました。</p> <p>●「職員の専門能力の向上」の取組については、川崎病院及び井田病院では、臨床研修指導医や認定看護師の育成、特定行為研修の受講促進などを行いました。また、川崎病院では認定看護師が増加したものの、井田病院では減少しました。また、多摩病院では、認定看護師の育成、診療情報管理士の確保など職員の専門能力の向上に取り組みました。</p> <p>●「働きやすい職場づくり」の取組については、川崎病院及び井田病院では、医師事務作業補助者の拡充によるタスクシフトの推進や、新型コロナウイルス感染症への対応に伴い特殊勤務手当適用範囲の拡充などを行いました。また、川崎病院では、成果指標「仕事と私生活のバランスがとれていると思う職員の割合」が悪化しました。また、多摩病院では、医師事務作業補助者の増員による医師・看護師の負担軽減を積極的に推進しました。</p>	<p>●質の高い医療・看護の安定的な提供や医療機能の強化、働き方改革を踏まえた適正な人員配置等に向け、引き続き医療従事者の確保の取組を推進します。また、川崎病院では、医療機能再編整備の進捗に合わせて人員体制の強化に取り組みます。</p> <p>●提供する医療・看護の質の向上を図るため、臨床研修指導医・認定看護師等の育成や専門資格の受講促進など、引き続き職員の専門能力の向上の取組を推進します。</p> <p>●長時間勤務の是正やタスクシフティング等による働き方改革の推進、更には年次休暇や育児支援制度の取得促進等によるワーク・ライフ・バランスの実現に向け、引き続き働きやすい職場づくりの取組を推進します。</p>

※【進捗状況指標の基準】 I：順調に進捗、II：一定の進捗がある、III：進捗が遅れている、IV：進捗が大幅に遅れている

取組 課題	取組項目	進捗状況			取組状況・成果の分析	次期計画に向けた 取組の方向性
		川崎	井田	多摩		
2 医療 の 質 と 患 者 サ ー ビ	(2) 医療安全の確保・向上	II	II	II	●医療安全管理者や感染制御チームが中心となり、定期的な院内巡視等による現状把握や業務改善、職員研修会を通じた知識の普及や意識啓発を図る取組などにより、医療安全対策加算1及び感染防止対策加算1に係る診療報酬施設基準を維持し、安全で安心な医療を提供しました。	●引き続き医療事故の原因究明や再発防止、院内感染対策の徹底等により質の高い安全で安心な医療を提供します。
	(3) 患者に優しい病院づくり	III	II	II	●川崎病院では、食材や献立の見直し、盛り付けや食器など見た目の工夫、行事や季節に合わせた献立作り、新しい調理器の導入などの改善に努めた結果、入院の満足度は向上しましたが、外来では、待ち時間の改善などが課題となっています。 ●川崎病院及び井田病院においてかわさきWi-Fiの導入・拡充を行ったほか、川崎病院及び多摩病院において外来の待ち状況が確認でき、診察の順番が近づくと通知が届くスマートフォンアプリの導入など、待ち時間の有効活用につながる取組を進め外来患者満足度の向上を図りました。	●入院患者満足度については、比較的高い状況を維持できるよう引き続き食事の改善や快適性の向上など入院環境の改善に努めます。 ●外来患者満足度については、待ち時間の改善などが課題となっていることから、待ち時間そのものを短縮する取組に加え、待ち時間を有効に過ごすための取組も併せて強化していきます。

※【進捗状況指標の基準】Ⅰ：順調に進捗、Ⅱ：一定の進捗がある、Ⅲ：進捗が遅れている、Ⅳ：進捗が大幅に遅れている

取組課題	取組項目	進捗状況			取組状況・成果の分析	次期計画に向けた取組の方向性
		川崎	井田	多摩		
3 強い経営体質への転換	(1) 収入確保に向けた取組の推進	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新たな診療報酬加算の取得や平均在院日数の短縮、高額薬剤の増加等により医業収益や診療単価は向上し、目標値を上回るか概ね達成しました。</li> <li>●「病床利用率」については、救急患者の積極的な受入や、地域医療連携の強化等の取組を推進してきたものの、川崎病院では一部診療科における医師数の減少や新型コロナウイルス感染症の影響で入院患者数が減少したことなどから、目標値を達成できませんでした。</li> <li>●井田病院の病床利用率は計画前と比べて大幅に上昇しましたが、結核病棟の稼働率低下などにより、目標値は達成できませんでした。</li> <li>●多摩病院の病床利用率は、救急自動車搬送受入台数の増加などにより、安定的に上昇しており、計画期間中を通して目標値を概ね達成しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●医師をはじめとする医療従事者の安定的な確保や新たな診療報酬加算の取得など、収入確保に向けた取組を進めます。</li> </ul>
	(2) 経費節減に向けた取組の推進	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●川崎病院及び井田病院では、材料等の適正な在庫管理や委託仕様の見直し、値引き交渉アドバイザーの活用等による納入価の引下げ、高額医療機器の購入と保守の合併入札による複数年のトータルコストでの競争の導入など、新たな経費節減策に取り組み、成果を上げることができました。</li> <li>●多摩病院では、聖マリアンナグループによるスケールメリットを活かしたコスト削減等のため、SPD業務（医療材料物品供給管理）について、仕様の見直しを行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●引き続き効率的な病院運営に向けて材料費の抑制や委託料の縮減など、更なる経費節減の取組を進めます。</li> </ul>

※【進捗状況指標の基準】Ⅰ：順調に進捗、Ⅱ：一定の進捗がある、Ⅲ：進捗が遅れている、Ⅳ：進捗が大幅に遅れている

取組課題	取組項目	進捗状況			取組状況・成果の分析	次期計画に向けた取組の方向性
		川崎	井田	多摩		
	(3) 経営管理体制の強化	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	<p>●川崎病院及び井田病院では、局が開催する経営会議はもとより、各病院内の幹部会議等においても頻繁に経営状況を周知し、経営意識の醸成を図りましたが、経営に参画したいと思う職員の割合が横這い又は微増となっており、目標から大きく乖離した状態で推移しています。</p> <p>●多摩病院では、幹部会議や管理運営会議を通じて収支状況等を各職員へ周知し、経営戦略会議も毎月開催することにより意識向上を図りました。</p>	<p>●経営目標の達成に向けて更なる経営意識の醸成につながる取組として、医療の質改善や新規加算取得に向けた体制の構築、職員の意識啓発の仕組みづくりなどを推進していきます。</p>

## 現行計画における成果指標の推移

川崎病院		※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った										
取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
1 医療機能の充実・強化	(1) 救急・災害医療機能の強化	① 救命救急医療の充実	三次救急搬送患者 応需率	目標値	/	/	97.6%	97.7%	97.9%	98.1%	98.2%	
				実績値	97.4%	99.0%	97.9%	99.4%	98.6%	97.4%		
				評価	/	/	3	3	3	3		
			救急自動車搬送 受入台数	目標値	/	/	7,332件	7,332件	7,332件	7,332件	7,332件	7,332件
				実績値	7,332件	7,075件	6,686件	6,451件	5,916件	5,819件		
				評価	/	/	4	5	5	5		
		達成度			/	/	C	C	C	C		
		② 災害医療機能の維持	災害派遣医療 チーム等の派遣 要請応需率	目標値	/	/	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%
				実績値	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
				評価	/	/	1	1	1	1		
	食料・飲料水・ 医薬品の院内 備蓄確保量		目標値	/	/	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	
			実績値	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分			
			評価	/	/	3	3	3	3			
	達成度			/	/	B	C	B	B			
	(2) がん診療機能の強化・拡充	○ がん診療機能の強化	がん登録数	目標値	/	/	1,230件	1,260件	1,290件	1,320件	1,350件	
				実績値	-	1,205件	1,306件	1,293件	1,519件	1,650件		
				評価	/	/	2	3	1	1		
			神奈川県がん 診療連携指定 病院の指定	目標値	/	/	準備	指定	維持	維持	29年度指定	
				実績値	-	準備	指定取得	維持	維持	維持		
				評価	/	/	2	2	3	3		
がん手術件数			目標値	/	/	1,080件	1,100件	1,120件	1,140件	1,160件		
			実績値	1,061件	1,018件	952件	1,052件	1,059件	1,041件			
			評価	/	/	5	3	4	4			
達成度			/	/	C	C	C	C				

川崎病院

※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った  
 ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った

取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
1 医療機能の充実・強化	(3) 高度・専門医療の確保・充実	① 小児・周産期医療の確保	周産期救急搬送患者受入件数	目標値	/	/	90件	100件	110件	120件	130件
				実績値	115件	83件	86件	97件	100件	77件	
				評価	/	/	3	3	4	5	
			NICU及びGCUにおける新規入院患者数	目標値	/	/	310人	316人	322人	327人	332人
				実績値	314人	305人	255人	265人	302人	282人	
				評価	/	/	5	5	4	5	
		分娩件数	目標値	/	/	1,065件	1,065件	1,065件	1,065件	1,065件	
			実績値	1,065件	1,030件	1,050件	974件	897件	923件		
			評価	/	/	3	4	5	5		
		達成度			/	/	C	C	D	E	/
		② 内視鏡検査・治療の充実	内視鏡検査件数	目標値	/	/	8,020件	8,040件	8,060件	8,080件	8,100件
				実績値	8,028件	8,190件	7,990件	8,264件	8,491件	8,113件	
	評価			/	/	3	3	2	3		
	内視鏡治療件数		目標値	/	/	1,030件	1,050件	1,070件	1,090件	1,110件	
			実績値	1,010件	1,012件	1,065件	1,103件	1,220件	1,251件		
			評価	/	/	3	3	2	1		
	達成度			/	/	C	C	B	B	/	
	③ チーム医療の推進	栄養サポートチーム回診延べ患者数	目標値	/	/	1,700人	1,700人	1,800人	1,800人	1,800人	
			実績値	2,284人	1,667人	1,809人	2,073人	2,064人	1,780人		
			評価	/	/	2	1	1	3		
		緩和ケアチームによる症状緩和実施患者数	目標値	/	/	250人	250人	250人	250人	250人	
実績値			240人	193人	105人	139人	203人	173人	250人		
評価			/	/	5	5	5	5			
達成度			/	/	B	C	C	D	/		



川崎病院

※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った  
 ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った

取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
1 医療機能の充実・強化	(4) 医療機能の分化・強化、連携の推進	① 地域医療連携の推進	地域医療支援病院の承認	目標値			承認	継続	継続	継続	28年度承認	
				実績値	—	承認	継続	継続	継続	継続		
				評価			3	3	3	3		
			紹介率	目標値			50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
				実績値	53.7%	61.7%	60.9%	66.0%	68.7%	71.3%		
				評価			1	1	1	1		
			逆紹介率	目標値			70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
				実績値	72.3%	78.8%	79.6%	84.6%	79.8%	92.5%		
				評価			1	1	1	1		
			検査機器の共同利用件数	目標値			420件	440件	460件	480件	500件	
				実績値	412件	458件	434件	411件	637件	817件		
				評価			3	4	1	1		
		達成度						B	B	A	A	
		② 地域包括ケアシステムの推進	地域ケア懇談会開催数	目標値			2回	2回	2回	2回	2回	2回
				実績値	—	2回	2回	2回	2回	2回		
				評価			3	3	3	3		
			勉強会・症例検討会等への地域の医療・介護従事者等参加延数	目標値			210人	220人	880人	890人	900人	
				実績値	188人	442人	499人	870人	1,125人	670人		
				評価			1	1	1	5		
			達成度						B	B	B	D

川崎病院

※ 成果指標の評価基準 1：目標値を大幅に上回った 2：目標値を上回った 3：目標値を概ね達成した 4：目標値を下回った 5：目標値を大幅に下回った  
 ※ 取組に対する達成度の評価基準 A：目標を大きく上回って達成 B：目標を上回って達成 C：ほぼ目標どおり D：目標を下回った E：目標を大きく下回った

取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
1 医療機能の充実・強化	(5) その他医療提供体制の強化	① 精神科救急医療の強化	精神科救急患者受入数(三次及び二次のみ)	目標値			27人	27人	28人	28人	29人	
				実績値	26人	33人	27人	22人	25人	17人		
				評価			3	5	5	5		
			精神科救急応需病床(2床)における平均在院日数	目標値			17.0日	17.0日	17.0日	17.0日	17.0日	17.0日
				実績値	16.8日	14.1日	21.9日	18.0日	20.4日	20.7日		
				評価			5	4	5	5		
		達成度					C	D	D	E		
		② 感染症医療の確保	保健所からの要請に基づく二類感染症患者入院要請応需率(結核患者を除く)	目標値			100%	100%	100%	100%	100%	
				実績値	-	要請なし	要請なし	要請なし	要請なし	100%		
				評価			3	3	3	3		
			達成度					C	C	C	B	
		③ リハビリテーション機能の強化	自宅等に退院した患者の割合(一般病床)	目標値			95.4%	95.4%	95.4%	95.4%	95.4%	
				実績値	95.4%	95.1%	95.4%	95.6%	94.9%	95.2%		
				評価			3	3	3	3		
			リハビリテーション実施単位数	目標値			67,000単位	67,000単位	81,000単位	89,000単位	89,000単位	
				実績値	61,216単位	59,568単位	56,210単位	72,912単位	78,135単位	73,466単位		
				評価			5	2	3	5		
		達成度					D	C	C	D		
		④ 医療機能再編整備の推進		目標値			-	-	-	-		
				実績値			-	-	-	-		
評価												
達成度					C	C	C	C				

川崎病院

※ 成果指標の評価基準 1：目標値を大幅に上回った 2：目標値を上回った 3：目標値を概ね達成した 4：目標値を下回った 5：目標値を大幅に下回った  
 ※ 取組に対する達成度の評価基準 A：目標を大きく上回って達成 B：目標を上回って達成 C：ほぼ目標どおり D：目標を下回った E：目標を大きく下回った

取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
2 医療の質と患者サービスの向上	(1) 人材の確保と育成の推進	① 医療従事者の確保	職場に対する総合的な職員満足度 〔職員満足度調査〕	目標値			38.0%	39.5%	41.0%	43.5%	45.0%
				実績値	—	36.8%	30.6%	28.8%	31.2%	31.3%	
				評価			5	5	5	5	
			レセプト査定率	目標値			0.44%	0.43%	0.42%	0.41%	0.40%
				実績値	0.45%	0.33%	0.41%	0.38%	0.37%	0.33%	
				評価			2	1	1	1	
		達成度					C	C	C	C	
		② 職員の専門能力の向上	職場が「人材育成や能力開発に積極的である」と思う職員の割合 〔職員満足度調査〕	目標値			54.0%	55.5%	57.0%	58.5%	60.0%
				実績値	—	52.3%	48.8%	47.9%	44.1%	48.6%	
				評価			4	5	5	5	
			認定看護師の人数 ※( )内は井田病院との合計	目標値			24(41)名	24(42)名	25(43)名	26(45)名	27(47)名
				実績値	—	23(40)名	28(43)名	28(46)名	31(47)名	33(49)名	
	評価					1	1	1	1		
	研修医1人あたりの指導医数	目標値			3.0名	3.1名	3.1名	3.2名	3.2名		
		実績値	—	3.0名	3.1名	2.9名	3.1名	3.3名			
		評価			3	3	3	3			
	達成度					C	C	C	C		
	③ 働きやすい職場づくり	「仕事と私生活のバランスがとれている」と思う職員の割合 〔職員満足度調査〕	目標値			37.0%	39.0%	41.0%	43.0%	45.0%	
			実績値	—	35.3%	34.6%	36.6%	33.7%	37.5%		
			評価			4	4	5	5		
達成度					D	D	E	D			
(2) 医療安全・向上の確保	○ 医療安全・院内感染対策の推進	体制の確保 〔「医療安全対策加算1」及び「感染防止対策加算1」に係る診療報酬施設基準の届出〕	目標値			届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	
			実績値	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)		
			評価			3	3	3	3		
		達成度					C	C	C	C	

川崎病院		※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った									
取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
2 サービス の質と 患者 向上	(3) 病 院 患 者 に 優 し い	○ 積極的な 情報発信と相 談体制の強化	入院患者満足度	目標値			87.0%	87.5%	88.0%	88.5%	<b>89.3%</b>
				実績値	—	86.5%	86.4%	85.4%	86.6%	90.1%	
				評価			3	3	3	3	
			外来患者満足度	目標値			76.0%	77.4%	78.8%	80.2%	<b>81.7%</b>
				実績値	—	74.6%	69.3%	68.2%	76.2%	68.0%	
				評価			4	5	3	5	
達成度					D	D	C	D			

川崎病院

※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った  
 ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った

取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
3 強い経営体質への転換	(1) 収入確保に向けた取組の推進	—	医業収益の額	目標値			174.7億円	177.3億円	178.1億円	179.3億円	179.8億円		
				実績値	166.2億円	167.6億円	167.0億円	175.7億円	176.5億円	176.1億円			
				評価			3	3	3	3			
			入院患者1人1日 当たり診療収入 (入院診療単価)	目標値			58,833円	59,652円	59,887円	60,122円	60,358円		
				実績値	58,400円	58,564円	61,016円	61,055円	62,979円	64,897円			
				評価			3	3	2	2			
			外来患者1人1日 当たり診療収入 (外来診療単価)	目標値			12,072円	12,289円	12,387円	12,486円	12,586円		
				実績値	11,429円	11,867円	12,323円	13,206円	14,085円	15,294円			
				評価			3	2	1	1			
			病床利用率	目標値			76.5%	76.5%	76.5%	76.5%	76.5%		
				実績値	73.1%	73.9%	70.5%	74.5%	71.3%	67.4%			
				評価			4	3	4	5			
	達成度						C	D	C	C			
	(2) 経費の節減に向けた取組の推進	—	職員給与費対 医業収益比率	目標値			55.7%	54.2%	53.7%	53.5%	53.6%		
				実績値	52.4%	54.5%	57.0%	54.3%	53.8%	54.8%			
				評価			3	3	3	3			
			委託費対 医業収益比率	目標値			13.2%	13.0%	13.0%	12.9%	12.8%		
				実績値	14.2%	14.7%	14.6%	14.4%	13.9%	14.1%			
				評価			5	5	4	4			
			達成度						D	D	D	C	
			(3) 経営管理体制の強化	—	「病院の経営に参 画したい」と思う 職員の割合 〔職員満足度調査〕	目標値			24.0%	25.5%	27.0%	28.5%	30.0%
実績値						—	21.2%	19.5%	18.1%	16.3%	19.3%		
評価						5	5	5	5				
経営会議開催数	目標値					10回	10回	10回	10回	10回			
	実績値	11回			10回	10回	12回	12回	12回				
	評価					3	1	1	1				
達成度							D	D	D	C			

# 現行計画における成果指標の推移

井田病院		※ 成果指標の評価基準 1：目標値を大幅に上回った 2：目標値を上回った 3：目標値を概ね達成した 4：目標値を下回った 5：目標値を大幅に下回った ※ 取組に対する達成度の評価基準 A：目標を大きく上回って達成 B：目標を上回って達成 C：ほぼ目標どおり D：目標を下回った E：目標を大きく下回った									
取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
1 医療機能の充実・強化	(1) 救急・災害医療機能の強化	① 救急医療 (初期・二次)の強化	救急自動車搬送 受入台数	目標値			3,075件	3,181件	3,288件	3,394件	3,500件
				実績値	2,969件	3,013件	2,685件	2,614件	2,367件	2,406件	
				評価			5	5	5	5	
			救急患者数	目標値			8,800人	8,900人	9,000人	9,100人	9,200人
				実績値	8,158人	8,536人	7,633人	7,481人	7,041人	6,845人	
				評価			5	5	5	5	
		達成度					E	E	E	E	
		② 災害医療 機能の維持	災害拠点病院と 連携した災害訓 練の実施	目標値			実施	実施	実施	実施	実施(毎年)
				実績値	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
				評価			3	3	3	3	
	食料・飲料水・ 医薬品の院内 備蓄確保量		目標値			3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	
			実績値	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分		
			評価			3	3	3	3		
	達成度					C	C	C	C		
	(2) がん診療機能の 強化・拡充	① 地域がん 診療連携拠点 病院としての 機能強化	がん登録数	目標値			1,147件	1,185件	1,224件	1,262件	1,300件
				実績値	—	1,109件	1,204件	1,269件	1,296件	1,343件	
				評価			3	2	2	2	
			内視鏡検査件数	目標値			6,171件	6,553件	6,936件	7,318件	7,700件
				実績値	5,789件	7,682件	7,463件	6,976件	6,907件	6,522件	
				評価			1	2	3	5	
内視鏡治療件数			目標値			686件	694件	703件	711件	720件	
			実績値	677件	838件	969件	779件	745件	758件		
			評価			1	1	2	2		
がん手術件数			目標値			511件	533件	555件	577件	600件	
			実績値	489件	442件	455件	502件	554件	573件		
			評価			5	4	3	3		
達成度					B	B	B	C			

## 井田病院

※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った  
 ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った

取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
1 医療機能の充実・強化	(2) がん診療機能の強化・拡充	② 緩和ケアの推進	緩和ケア患者の受入人数	目標値			472人	485人	497人	510人	552人
				実績値	460人	414人	476人	514人	474人	538人	
				評価			3	2	3	2	
			訪問診療件数	目標値			1,661件	1,671件	1,680件	1,690件	1,700件
				実績値	1,651件	1,552件	1,647件	1,483件	1,196件	1,072件	
				評価			3	5	5	5	
	達成度					C	C	D	C		
	(3) 高度・専門医療の確保・充実	① チーム医療の推進	緩和ケアチームによる症状緩和実施患者数	目標値			439人	442人	445人	448人	450人
				実績値	436人	462人	492人	545人	462人	536人	
				評価			1	1	3	1	
			栄養サポートチーム回診延べ患者数	目標値			1,149人	1,187人	1,224人	1,262人	1,300人
				実績値	1,111人	998人	1,119人	1,188人	1,078人	1,060人	
				評価			3	3	5	5	
			褥瘡院内発生件数	目標値			115件	115件	115件	115件	115件
				実績値	115件	99件	83件	96件	85件	86件	
				評価			1	1	1	1	
		達成度					B	C	C	B	
		② 成人疾患医療の充実	糖尿病教育入院実患者数	目標値			24人	25人	30人	30人	30人
				実績値	22人	30人	30人	36人	35人	35人	
				評価			1	1	1	1	
専門外来の設置数			目標値			21	21	22	22	23	
	実績値		20	20	19	25	25	24			
	評価				4	1	1	2			
達成度					C	B	A	A			

井田病院		※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った										
取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
1 医療機能の充実・強化	(4) 医療機能の分化・強化、連携の推進	① 地域医療連携の推進	地域医療支援病院の承認	目標値			—	承認	継続	継続	29年度承認	
				実績値	—	—	—	申請見送り	取組の継続	取組の継続		
				評価			3	5	5	5		
			紹介率	評価			50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
				実績値	55.0%	58.0%	60.8%	56.1%	56.9%	58.3%		
				評価			1	1	1	1		
			逆紹介率	目標値			70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
				実績値	58.6%	78.1%	77.8%	63.1%	55.6%	57.8%		
				評価			1	4	5	5		
		検査機器の共同利用件数	目標値			717件	738件	758件	779件	800件		
			実績値	696件	547件	446件	334件	277件	265件			
			評価			5	5	5	5			
		達成度					B	D	D	D		
		② 医療依存度の高い患者に対する在宅医療の提供	医療依存度が高い患者に対する往診患者実数	目標値			184人	185人	187人	188人	190人	
				実績値	182人	183人	181人	155人	142人	176人		
				評価			3	5	5	4		
			24時間連携登録医からの受入患者数	目標値			161人	171人	181人	191人	200人	
実績値	151人			151人	155人	162人	142人	128人				
評価					3	4	5	5				
達成度					C	D	E	E				



井田病院		※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った									
取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
1 医療機能の充実・強化	化(4)強化医療連携機能の推分	③ 地域包括ケア病床の整備と運用	地域包括ケア病床の整備	目標値	/	/	整備	継続	継続	継続	28年度整備
				実績値	-	-	整備	継続	継続	継続	
				評価	/	/	3	3	3	3	
			地域包括ケア病床の病床利用率	目標値	/	/	65.0%以上	70.0%以上	85.0%以上	85.0%以上	85.0%
				実績値	-	(未整備)	60.7%	77.3%	83.6%	82.8%	
				評価	/	/	4	1	3	3	
	達成度			/	/	C	A	C	C		
	供(5)体制の強化	○ 井田病院再編整備事業の推進	再編整備事業(3期工事)の推進	目標値	/	/	推進	実施	-	-	29年度工事完了
				実績値	-	調査・設計	推進	工事完了	-	-	
				評価	/	/	3	3	-	-	
			斜面防護工事の実施	目標値	/	/	推進	推進	実施	-	30年度工事完了
				実績値	-	-	調査・設計	工事着手	実施	工事完了	
評価				/	/	3	3	4	4		
達成度			/	/	C	C	D	D			

井田病院		※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った										
取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
2 医療の質と患者サービスの向上	(1) 人材の確保と育成の推進	① 医療従事者の確保	職場に対する総合的な職員満足度 〔職員満足度調査〕	目標値			37.4%	40.6%	43.7%	46.9%	50.0%	
				実績値	—	34.3%	33.8%	35.2%	31.6%	32.1%		
				評価			4	5	5	5		
			レセプト査定率	目標値			0.13%	0.13%	0.13%	0.13%	0.13%	0.13%
				実績値	0.13%	0.14%	0.16%	0.18%	0.42%	0.38%		
				評価			5	5	5	5		
		達成度					C	D	E	E		
		② 職員の専門能力の向上	職場が「人材育成や能力開発に積極的である」と思う職員の割合 〔職員満足度調査〕	目標値			47.8%	49.9%	51.9%	54.0%	56.0%	
				実績値	—	45.8%	48.0%	50.1%	48.9%	47.8%		
				評価			3	3	4	5		
			認定看護師の人数 ※( )内は井田病院との合計	目標値			17(41)名	18(42)名	18(43)名	19(45)名	20(47)名	
				実績値	—	17(40)名	15(43)名	18(46)名	16(47)名	16(49)名		
	評価					4	3	5	5			
	研修医1人あたりの指導医数	目標値			4.7名	4.8名	4.8名	4.9名	4.9名			
		実績値	—	4.7名	6.1名	4.7名	3.7名	4.0名				
		評価			1	3	5	5				
	達成度					C	C	D	E			
	③ 働きやすい職場づくり	「仕事と私生活のバランスがとれている」と思う職員の割合 〔職員満足度調査〕	目標値			41.4%	43.5%	45.7%	47.8%	50.0%		
			実績値	—	39.2%	38.5%	41.6%	39.9%	38.6%			
			評価			4	3	5	5			
達成度					D	C	E	E				
(2) 医療安全・向上の確保	○ 医療安全・院内感染対策の推進	体制の確保 (「医療安全対策加算1」及び「感染防止対策加算1」に係る診療報酬施設基準の届出)	目標値			届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)		
			実績値	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)			
			評価			3	3	3	3			
		達成度					C	C	C	C		

井田病院		※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った									
取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
2 サ ー 医 療 ス の 質 向 上 と 患 者	(3) 病 院 患 者 に 優 し い	○ 市民に信頼される医療の提供と分かりやすい情報の発信	入院患者満足度	目標値			90.1%	90.4%	90.7%	91.0%	91.3%
				実績値	—	89.8%	87.7%	89.6%	90.5%	93.1%	
				評価			3	3	3	3	
			外来患者満足度	目標値			81.5%	81.7%	82.0%	82.3%	82.6%
				実績値	—	81.3%	82.8%	87.4%	82.4%	84.4%	
				評価			3	2	3	3	
		達成度					C	C	C	C	

## 井田病院

※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った  
 ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った

取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
3 強い経営体質への転換	(1) 収入確保に向けた取組の推進	—	医業収益の額	目標値			85.3億円	88.9億円	89.5億円	90.4億円	90.9億円	
				実績値	67.5億円	74.9億円	75.9億円	79.3億円	80.7億円	85.9億円		
				評価			5	5	4	3		
			入院患者1人1日 当たり診療収入 (入院診療単価)	目標値			46,319円	47,587円	47,926円	48,268円	48,613円	
				実績値	45,374円	44,685円	44,533円	44,859円	44,908円	46,387円		
				評価			3	4	4	3		
			外来患者1人1日 当たり診療収入 (外来診療単価)	目標値			14,234円	14,433円	14,491円	14,549円	14,607円	
				実績値	13,400円	14,272円	15,303円	15,353円	16,170円	17,626円		
				評価			2	2	1	1		
			病床利用率	目標値			85.1%	87.2%	87.2%	87.2%	87.2%	87.2%
	実績値	64.0%		73.0%	74.3%	79.2%	78.8%	80.2%				
	評価				5	4	4	4				
				達成度			D	D	D	C		
	(2) けた取組費の節減に向けた取組の推進	—	職員給与費対 医業収益比率	目標値			62.1%	59.2%	58.8%	58.2%	57.9%	
				実績値	69.2%	67.3%	65.2%	65.0%	61.7%	60.7%		
				評価			3	4	3	3		
			委託費対 医業収益比率	目標値			15.2%	14.6%	14.5%	14.3%	14.2%	
				実績値	16.4%	15.6%	16.2%	15.9%	14.4%	13.5%		
				評価			4	4	3	2		
						達成度			D	D	C	C
	(3) 経営管理体制の強化	—	「病院の経営に参 画したい」と思う 職員の割合 〔職員満足度調査〕	目標値			23.7%	27.9%	32.1%	36.3%	40.0%	
実績値				—	19.5%	19.4%	20.1%	18.9%	22.4%			
評価						5	5	5	5			
経営会議開催数			目標値			10回	10回	10回	10回	10回		
			実績値	11回	10回	10回	12回	12回	12回			
			評価			3	1	1	1			
			達成度			D	D	D	C			

# 現行計画における成果指標の推移

多摩病院		※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った									
取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
1 医療機能の充実・強化	(1) 救急・災害医療機能の強化	① 救急医療 (一次(初期)・二次)の安定的な提供	救急自動車搬送受入台数	目標値	/	/	4,050件	4,087件	4,125件	4,162件	4,200件
				実績値	4,012件	4,148件	4,330件	4,468件	5,220件	5,727件	
				評価	/	/	2	2	1	1	
			救急患者数	目標値	/	/	11,900人	12,100人	12,400人	12,700人	13,000人
				実績値	11,851人	12,458人	12,591人	12,175人	13,023人	13,256人	
				評価	/	/	2	3	2	3	
		達成度			/	/	B	C	A	A	
		② 災害医療機能の維持	DMAT隊員養成研修修了者数	目標値	/	/	5人	6人	7人	8人	8人
				実績値	4人	5人	6人	6人	9人	12人	
				評価	/	/	1	3	1	1	
	食料・飲料水・医薬品の院内備蓄確保量		目標値	/	/	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	
			実績値	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分		
			評価	/	/	3	3	3	3		
	達成度			/	/	B	C	B	A		
	(2) がん診療機能の強化・拡充	○ 診療機能強化と報告の推進	がん登録数	目標値	/	/	843件	845件	846件	848件	850件
				実績値	-	841件	610件	653件	602件	522件	
				評価	/	/	5	5	5	5	
			がん手術件数	目標値	/	/	310件	312件	330件	340件	350件
				実績値	307件	322件	333件	393件	397件	398件	
				評価	/	/	2	1	1	1	
達成度			/	/	C	C	C	C			

多摩病院

※ 成果指標の評価基準 1:目標値を大幅に上回った 2:目標値を上回った 3:目標値を概ね達成した 4:目標値を下回った 5:目標値を大幅に下回った  
 ※ 取組に対する達成度の評価基準 A:目標を大きく上回って達成 B:目標を上回って達成 C:ほぼ目標どおり D:目標を下回った E:目標を大きく下回った

取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
1 医療機能の充実・強化	(3) 高度・専門医療の確保・充実	① 循環器内科における診療の充実	心臓血管系造影件数	目標値			735件	736件	738件	739件	740件
				実績値	734件	753件	635件	727件	777件	668件	
				評価			5	3	2	4	
			循環器内科入院・外来延患者数	目標値			19,789人	19,792人	19,794人	19,797人	19,800人
				実績値	19,786人	21,339人	20,369人	20,623人	19,458人	17,117人	
				評価			3	3	3	5	
		達成度					D	C	C	D	
		② 脳神経外科における診療の充実	脳血管系造影件数	目標値			215件	216件	218件	219件	220件
				実績値	214件	183件	133件	145件	95件	70件	
				評価			5	5	5	5	
			脳神経外科入院・外来延患者数	目標値			16,298人	16,299人	16,299人	16,300人	16,300人
				実績値	16,298人	14,850人	15,240人	15,602人	13,592人	13,503人	
				評価			4	3	5	5	
		達成度					D	D	D	D	

多摩病院

※ 成果指標の評価基準 1：目標値を大幅に上回った 2：目標値を上回った 3：目標値を概ね達成した 4：目標値を下回った 5：目標値を大幅に下回った  
 ※ 取組に対する達成度の評価基準 A：目標を大きく上回って達成 B：目標を上回って達成 C：ほぼ目標どおり D：目標を下回った E：目標を大きく下回った

取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
1 医療機能の充実・強化	(4) 医療機能の分化・強化、 連携の推進	① 地域医療支援病院の運営と強化	紹介率	目標値			65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	
				実績値	67.9%	65.4%	67.6%	68.3%	70.7%	72.2%		
				評価			3	2	2	1		
			逆紹介率	目標値			40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%
				実績値	51.8%	54.0%	54.5%	51.0%	53.0%	58.8%		
				評価			1	1	1	1		
			検査機器の共同 利用件数	目標値			4,729件	4,734件	4,740件	4,745件	4,750件	
				実績値	4,724件	5,051件	4,549件	4,724件	4,343件	4,180件		
				B			3	3	4	5		
		達成度						C	B	B	B	
		② 地域包括ケアシステムの推進	地域関係施設との 連絡調整会議への 参加回数	目標値			8回	8回	8回	8回	8回	
				実績値	8回	4回	4回	10回	20回	21回		
				評価			5	1	1	1		
			有識者を参集して 行われた連携会議 等の回数	目標値			6回	6回	6回	6回	6回	
実績値	6回			4回	5回	6回	6回	6回				
評価					5	3	3	3				
達成度						D	B	B	B			

多摩病院

※ 成果指標の評価基準 1：目標値を大幅に上回った 2：目標値を上回った 3：目標値を概ね達成した 4：目標値を下回った 5：目標値を大幅に下回った  
 ※ 取組に対する達成度の評価基準 A：目標を大きく上回って達成 B：目標を上回って達成 C：ほぼ目標どおり D：目標を下回った E：目標を大きく下回った

取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
2 医療の質と患者サービスの向上	(1) 人材の確保と育成の推進	① 医療従事者の確保	基幹型臨床研修医の受入れ	目標値	/	/	3人	4人	6人	7人	8人	
				実績値	-	2人	6人	6人	7人	10人		
				評価	/	/	1	1	1	1		
			医師事務作業補助者の人数	目標値	/	/	7人	7人	10人	10人	10人	10人
				実績値	-	7人	10人	10人	16人	17人		
				評価	/	/	1	1	1	1		
		達成度			/	/	A	A	A	A	/	
		② 職員の専門能力の向上	認定看護師の人数	目標値	/	/	9名	9名	9名	9名	9名	9名
				実績値	9名	9名	9名	9名	9名	10名		
				評価	/	/	3	3	3	1		
	診療情報管理士の人数		目標値	/	/	12名	12名	14名	14名	14名	14名	
			実績値	12名	13名	14名	16名	14名	16名			
			評価	/	/	1	1	3	1			
	達成度			/	/	B	A	C	A	/		
	(2) 医療安全の向上	○ 医療安全の強化	体制の確保 (「医療安全対策加算1」及び「感染防止対策加算1」に係る診療報酬施設基準の届出)	目標値	/	/	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	
				実績値	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)		
				評価	/	/	3	3	3	3		
			達成度			/	/	C	C	C	C	/
	(3) 患者に優しい病院づくり	○ 分かりやすい情報提供と利用しやすい施設の強化	入院患者満足度	目標値	/	/	86.8%	87.4%	88.0%	88.6%	89.3%	
				実績値	-	85.4%	88.7%	83.2%	84.9%	86.4%		
評価				/	/	3	3	3	3			
外来患者満足度			目標値	/	/	77.8%	78.7%	79.7%	80.7%	81.7%		
			実績値	-	77.0%	78.4%	78.6%	73.5%	79.1%			
			評価	/	/	3	3	4	3			
達成度			/	/	C	C	C	C	/			



多摩病院

※ 成果指標の評価基準 1：目標値を大幅に上回った 2：目標値を上回った 3：目標値を概ね達成した 4：目標値を下回った 5：目標値を大幅に下回った  
 ※ 取組に対する達成度の評価基準 A：目標を大きく上回って達成 B：目標を上回って達成 C：ほぼ目標どおり D：目標を下回った E：目標を大きく下回った

取組課題	取組項目	取組	成果指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
3 強い経営体質への転換	(1) 収入確保に向けた取組の推進	—	医業収益の額	目標値			87.4億円	88.0億円	88.5億円	89.1億円	<b>89.7億円</b>
				実績値	86.8億円	93.3億円	91.6億円	93.6億円	96.8億円	96.1億円	
				評価			3	2	2	2	
			入院患者1人1日 当たり診療収入 (入院診療単価)	目標値			55,174円	55,330円	55,487円	55,643円	<b>55,800円</b>
				実績値	55,017円	56,047円	55,560円	55,352円	57,464円	57,355円	
				評価			3	3	3	3	
			外来患者1人1日 当たり診療収入 (外来診療単価)	目標値			11,609円	11,632円	11,654円	11,677円	<b>11,700円</b>
				実績値	11,586円	12,992円	13,089円	12,827円	13,556円	14,349円	
				評価			1	1	1	1	
			病床利用率	目標値			80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	<b>80.0%</b>
				実績値	78.2%	81.0%	79.2%	82.9%	81.9%	83.0%	
				評価			3	3	3	3	
	<b>達成度</b>						<b>C</b>	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>B</b>	
	(2) 経費の節減に向けた取組の推進	—	職員給与費対 医業収益比率	目標値			51.4%	51.8%	52.3%	52.7%	<b>53.1%</b>
				実績値	51.0%	47.8%	50.3%	51.1%	51.5%	52.7%	
				評価			3	3	3	3	
			委託費対 医業収益比率	目標値			15.1%	15.0%	15.0%	14.9%	<b>14.9%</b>
				実績値	15.1%	12.9%	13.9%	14.3%	14.1%	14.2%	
				評価			2	3	2	3	
	<b>達成度</b>						<b>B</b>	<b>C</b>	<b>C</b>	<b>C</b>	
	(3) 経営体制の強化	—	経営戦略会議 開催数	目標値			11回	11回	11回	11回	<b>11回</b>
実績値				11回	12回	12回	12回	12回	12回		
評価						2	2	2	2		
<b>達成度</b>						<b>B</b>	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>B</b>		

# 現行計画における収支の状況（目標値・決算額比較）

資料 4

## (1) 川崎病院

### ① 収益的収支

※ 端数処理の関係から、合計額等が一致しない場合があります。

(単位：百万円)

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度				R2年度
	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額 (A)	目標値 (B)	実績値 (C)	対前年度 (C)-(A)	対目標値 (C)-(B)	目標値
収益 (ア)	20,036	20,102	20,019	21,009	21,209	21,457	21,160	▲ 49	▲ 297	21,593
医業収益 (イ)	16,620	16,758	16,704	17,572	17,653	17,927	17,614	▲ 39	▲ 313	17,977
入院収益 (再掲)	11,106	11,292	11,197	11,834	11,692	11,999	11,415	▲ 277	▲ 584	12,013
外来収益 (再掲)	4,196	4,175	4,172	4,419	4,613	4,570	4,783	170	213	4,607
医業外収益 (ウ)	3,373	2,816	2,710	2,773	2,882	2,837	2,807	▲ 75	▲ 30	2,904
他会計繰入金 (再掲)	3,178	3,129	3,139	3,225	3,327	3,291	3,326	▲ 1	35	3,358
特別利益	43	529	604	664	674	693	739	65	46	711
費用 (イ)	23,364	19,247	19,508	19,959	20,019	20,102	20,452	433	350	20,176
医業費用 (ロ)	18,365	18,165	18,462	18,875	18,986	19,039	19,198	212	159	19,139
給与費 (再掲)	8,711	9,135	9,521	9,542	9,489	9,587	9,658	169	71	9,627
薬品費 (再掲)	2,027	2,060	2,117	2,251	2,450	2,172	2,506	56	334	2,179
委託費 (再掲)	2,356	2,459	2,436	2,532	2,458	2,307	2,476	18	169	2,307
減価償却費 (再掲)	1,923	1,181	1,115	1,120	1,139	1,345	1,140	1	▲ 205	1,393
医業外費用 (ハ)	947	928	908	903	890	954	959	69	5	927
特別損失	4,051	153	138	182	144	110	295	151	185	110
経常損益 (イ+ウ)-(ロ+ハ)	680	480	44	568	659	771	264	▲ 395	▲ 507	816
純損益 (ア-イ)	▲ 3,328	856	510	1,050	1,190	1,355	708	▲ 482	▲ 647	1,417
累積欠損金	7,778	6,922	6,412	5,361	4,172	2,399	3,464	▲ 708	1,065	981

### ② 資本的収支

(単位：百万円)

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度				R2年度
	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額 (A)	目標値 (B)	実績値 (C)	対前年度 (C)-(A)	対目標値 (C)-(B)	目標値
収入	1,700	1,553	1,616	1,550	1,380	1,826	1,472	92	▲ 354	2,492
企業債	640	530	543	539	362	654	433	71	▲ 221	1,497
補助金	2	0	0	0	0	2	3	3	1	2
負担金	1,059	1,023	1,073	1,009	1,018	1,170	1,035	17	▲ 135	993
支出	2,712	2,502	2,701	2,559	2,470	3,526	2,664	194	▲ 862	4,233
建設改良費	968	727	810	643	461	1,319	571	110	▲ 748	2,028
企業債償還金	1,745	1,774	1,891	1,916	2,009	2,208	2,093	84	▲ 115	2,205

単年度資金収支	108	207	▲ 365	200	112	29	▲ 296	▲ 408	▲ 325	81
年度末資金残高	10,312	10,519	10,154	10,346	10,458	10,362	10,162	▲ 296	▲ 200	10,443

一般会計繰入金 計	4,236	4,152	4,213	4,234	4,345	4,460	4,361	16	▲ 99	4,351
-----------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	----	------	-------

③ 財務指標

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度				R2年度
	決算額	決算値	決算値	決算値	決算値 (A)	目標値 (B)	実績値 (C)	対前年度 (C)-(A)	対目標値 (C)-(B)	目標値
経常収支比率	103.5%	102.5%	100.2%	102.9%	103.3%	103.9%	101.3%	▲ 2.0%	▲ 2.6%	104.1%
医業収支比率	90.5%	92.3%	90.5%	93.1%	93.0%	94.2%	91.7%	▲ 1.3%	▲ 2.5%	93.9%
他会計繰入金対医業収益比率	19.1%	18.7%	18.8%	18.4%	18.8%	18.4%	18.9%	0.1%	0.5%	18.7%
給与費対医業収益比率	52.4%	54.5%	57.0%	54.3%	53.8%	53.5%	54.8%	1.0%	1.3%	53.6%
薬品費対医業収益比率	12.2%	12.3%	12.7%	12.8%	13.9%	12.1%	14.2%	0.3%	2.1%	12.1%
委託費対医業収益比率	14.2%	14.7%	14.6%	14.4%	13.9%	12.9%	14.1%	0.2%	1.2%	12.8%
入院延患者数	190,175人	192,808人	183,506人	193,823人	185,645人	199,572人	175,894人	▲ 9,751人	▲ 23,678人	199,027人
一日平均入院患者数	521人	527人	503人	531人	509人	545人	481人	▲ 28人	▲ 64人	545人
入院患者1人1日当たり診療収入	58,400円	58,564円	61,016円	61,055円	62,979円	60,122円	64,897円	1,918円	4,775円	60,358円
※病床利用率	73.1%	73.9%	70.5%	74.5%	71.3%	76.5%	67.4%	▲ 3.9%	▲ 9.1%	76.5%
外来延患者数	367,136人	351,845人	338,522人	334,605人	327,508人	366,000人	312,697人	▲ 14,811人	▲ 53,303人	366,000人
一日平均外来患者数	1,505人	1,448人	1,393人	1,371人	1,342人	1,500人	1,303人	▲ 39人	▲ 197人	1,500人
外来患者1人1日当たり診療収入	11,429円	11,867円	12,323円	13,206円	14,085円	12,486円	15,294円	1,209円	2,808円	12,586円

※「病床利用率」は、関連する指標として参考までに掲載しています。

※ 端数処理の関係から、合計額等が一致しない場合があります。

(2) 井田病院

① 収益的収支

※ 端数処理の関係から、合計額等が一致しない場合があります。

(単位：百万円)

区分	H26年度 決算額	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算額 (A)	R1年度				R2年度 目標値	
						目標値 (B)	実績値 (C)	対前年度 (C)-(A)	対目標値 (C)-(B)		
収益的収支	収益 (ア)	8,477	9,143	9,218	9,639	9,994	10,754	10,605	611	▲ 149	10,793
	医業収益 (イ)	6,751	7,489	7,586	7,933	8,067	9,040	8,594	527	▲ 446	9,094
	入院収益 (再掲)	4,057	4,570	4,628	4,966	4,948	5,900	5,218	270	▲ 682	5,926
	外来収益 (再掲)	2,197	2,433	2,450	2,426	2,581	2,538	2,838	257	300	2,566
	医業外収益 (ウ)	1,707	1,641	1,601	1,686	1,897	1,699	1,974	77	275	1,683
	他会計繰入金 (再掲)	1,852	1,774	1,738	1,691	1,906	1,702	1,965	59	263	1,647
	特別利益	19	13	30	21	30	15	37	7	22	15
	費用 (イ)	12,543	10,488	10,521	10,826	10,467	11,110	11,030	563	▲ 80	11,114
	医業費用 (ロ)	9,698	9,942	9,976	10,238	9,912	10,527	10,360	448	▲ 167	10,539
	給与費 (再掲)	4,673	5,042	4,946	5,156	4,979	5,265	5,213	234	▲ 52	5,263
	薬品費 (再掲)	962	1,183	1,208	1,181	1,304	1,226	1,554	250	328	1,234
	委託費 (再掲)	1,107	1,167	1,232	1,261	1,163	1,295	1,162	▲ 1	▲ 133	1,295
	減価償却費 (再掲)	946	1,129	1,113	1,090	1,002	1,066	945	▲ 57	▲ 121	1,066
	医業外費用 (ハ)	499	519	524	526	523	557	573	50	16	549
	特別損失	2346	27	21	61	33	26	96	63	70	26
	経常損益 (イ+ウ)-(ロ+ハ)	▲ 1740	▲ 1,332	▲ 1,313	▲ 1,146	▲ 470	▲ 345	▲ 366	104	▲ 21	▲ 311
	純損益 (ア-イ)	▲ 4066	▲ 1,345	▲ 1,304	▲ 1,186	▲ 473	▲ 357	▲ 425	48	▲ 68	▲ 322
累積欠損金	14,199	15,544	16,848	18,035	18,508	18,242	18,933	425	691	18,564	

② 資本的収支

(単位：百万円)

区分	H26年度 決算額	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算額 (A)	R1年度				R2年度 目標値	
						目標値 (B)	実績値 (C)	対前年度 (C)-(A)	対目標値 (C)-(B)		
資本的収支	収入	2,767	458	861	1,023	484	662	444	▲ 40	▲ 218	701
	企業債	2,678	358	724	786	260	433	216	▲ 44	▲ 217	433
	補助金	2	0	0	0	4	0	0	▲ 4	0	0
	負担金	87	100	137	237	220	229	228	8	▲ 1	268
	支出	3,323	1,023	1,566	1,547	984	1,322	987	3	▲ 335	1,299
	建設改良費	2,824	478	882	869	308	466	280	▲ 28	▲ 186	466
企業債償還金	499	545	683	678	676	856	707	31	▲ 149	833	

単年度資金収支	▲ 852	▲ 768	▲ 1,100	▲ 792	▲ 288	▲ 175	▲ 259	29	▲ 84	▲ 118
年度末資金残高	▲ 5,258	▲ 6,026	▲ 7,126	▲ 7,918	▲ 8,205	▲ 7,602	▲ 8,464	▲ 259	▲ 862	▲ 7,720

一般会計繰入金 計	1,939	1,874	1,875	1,929	2,126	1,931	2,193	67	262	1,915
-----------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	----	-----	-------

③ 財務指標

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度				R2年度
	決算額	決算値	決算値	決算値	決算値 (A)	目標値 (B)	実績値 (C)	対前年度 (C)-(A)	対目標値 (C)-(B)	目標値
経常収支比率	82.9%	87.3%	87.5%	89.4%	95.5%	96.9%	96.7%	1.2%	▲ 0.2%	97.2%
医業収支比率	69.6%	75.3%	76.0%	77.5%	81.4%	85.9%	83.0%	1.6%	▲ 2.9%	86.3%
他会計繰入金対医業収益比率	27.4%	23.7%	22.9%	21.3%	23.6%	18.8%	22.9%	▲ 0.7%	4.1%	18.1%
給与費対医業収益比率	69.2%	67.3%	65.2%	65.0%	61.7%	58.2%	60.7%	▲ 1.0%	2.5%	57.9%
薬品費対医業収益比率	14.3%	15.8%	15.9%	14.9%	16.2%	13.6%	18.1%	1.9%	4.5%	13.6%
委託費対医業収益比率	16.4%	15.6%	16.2%	15.9%	14.4%	14.3%	13.5%	▲ 0.9%	▲ 0.8%	14.2%
入院延患者数	89,401人	102,264人	103,913人	110,701人	110,182人	122,244人	112,480人	2,298人	▲ 9,764人	121,910人
一日平均入院患者数	245人	279人	285人	303人	302人	334人	307人	5人	▲ 27人	334人
入院患者1人1日当たり診療収入	45,374円	44,685円	44,533円	44,859円	44,908円	48,268円	46,387円	1,479円	▲ 1,881円	48,613円
※病床利用率	64.0%	73.0%	74.3%	79.2%	78.8%	87.2%	80.2%	1.4%	▲ 7.0%	87.2%
外来延患者数	163,997人	170,473人	160,092人	158,033人	159,617人	174,460人	161,024人	1,407人	▲ 13,436人	175,680人
一日平均外来患者数	672人	702人	659人	648人	654人	715人	671人	17人	▲ 44人	720人
外来患者1人1日当たり診療収入	13,400円	14,272円	15,303円	15,353円	16,170円	14,549円	17,626円	1,456円	3,077円	14,607円

※「病床利用率」は、関連する指標として参考までに掲載しています。

※ 端数処理の関係から、合計額等が一致しない場合があります。

(3) 多摩病院（本市病院事業会計上の収支）

① 収益的収支

（単位：百万円）

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度				R2年度
	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額 (A)	目標値 (B)	実績値 (C)	対前年度 (C)-(A)	対目標値 (C)-(B)	目標値
収益 (ア)	2,045	1,999	1,956	1,972	1,952	1,997	1,940	▲ 12	▲ 57	2,001
医業収益 (イ)	938	950	940	960	980	1,022	968	▲ 12	▲ 54	1,029
入院収益（再掲）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外来収益（再掲）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医業外収益 (ウ)	1,105	993	1,005	1,000	955	953	949	▲ 6	▲ 4	941
他会計繰入金（再掲）	888	808	797	785	772	761	762	▲ 10	1	749
特別利益	2	56	11	12	17	22	23	6	1	32
費用 (イ)	1,978	1,827	1,828	1,854	1,799	1,808	1,778	▲ 21	▲ 30	1,789
医業費用 (ロ)	1,518	1,435	1,455	1,502	1,462	1,487	1,461	▲ 1	▲ 26	1,487
給与費（再掲）	25	24	25	26	32	26	37	5	11	26
薬品費（再掲）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費（再掲）	29	21	29	49	28	29	36	8	7	29
減価償却費（再掲）	788	757	760	761	760	788	760	0	▲ 28	788
医業外費用 (ハ)	425	388	371	352	334	321	317	▲ 17	▲ 4	303
特別損失	35	4	2	0	3	0	0	▲ 3	0	0
経常損益 (イ+ウ)-(ロ+ハ)	100	120	119	106	138	166	139	1	▲ 27	180
純損益 (ア-イ)	67	172	128	118	153	189	162	9	▲ 27	212
累積欠損金	3,877	3,705	3,576	3,459	3,306	3,070	3,144	▲ 162	74	2,858

② 資本的収支

（単位：百万円）

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度				R2年度
	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額 (A)	目標値 (B)	実績値 (C)	対前年度 (C)-(A)	対目標値 (C)-(B)	目標値
収入	609	634	641	639	659	644	799	140	155	782
企業債	0	0	0	0	17	0	154	137	154	0
補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金	609	634	641	639	643	644	644	1	0	782
支出	924	969	978	968	986	967	1,121	135	154	1,235
建設改良費	45	73	65	37	38	0	155	117	155	250
企業債償還金	879	896	913	930	948	966	966	18	0	985
単年度資金収支	123	129	69	66	98	178	108	10	▲ 70	60
年度末資金残高	▲ 811	▲ 682	▲ 612	▲ 546	▲ 448	▲ 360	▲ 340	108	20	▲ 300
一般会計繰入金 計	1,497	1,442	1,437	1,423	1,415	1,405	1,406	▲ 9	1	1,530

※ 端数処理の関係から、合計額等が一致しない場合があります。

※ 本市病院事業会計上の収支であり、利用料金制により多摩病院を運営する指定管理者の収支とは異なります。

(4) 病院事業全体

① 収益の収支

(単位：百万円)

区分	H26年度 決算額	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算額 (A)	R1年度				R2年度 目標値
						目標値 (B)	実績値 (C)	対前年度 (C)-(A)	対目標値 (C)-(B)	
収益 (ア)	30,558	31,244	31,193	32,620	33,155	34,208	33,705	550	▲ 503	34,387
医業収益 (イ)	24,309	25,197	25,230	26,465	26,700	27,988	27,176	476	▲ 812	28,100
入院収益 (再掲)	15,163	15,861	15,824	16,800	16,640	17,899	16,633	▲ 7	▲ 1,266	17,939
外来収益 (再掲)	6,394	6,608	6,622	6,845	7,194	7,108	7,621	427	513	7,173
医業外収益 (ウ)	6,185	5,450	5,317	5,459	5,734	5,489	5,730	▲ 4	241	5,528
他会計繰入金 (再掲)	5,918	5,711	5,674	5,701	6,006	5,753	6,053	47	300	5,753
特別利益	64	598	646	697	722	731	799	77	68	759
費用 (イ)	37,885	31,562	31,858	32,639	32,286	33,021	33,260	974	239	33,080
医業費用 (ロ)	29,582	29,542	29,894	30,615	30,359	31,052	31,019	660	▲ 33	31,164
給与費 (再掲)	13,410	14,201	14,492	14,725	14,500	14,877	14,907	407	30	14,916
薬品費 (再掲)	2,989	3,244	3,326	3,432	3,753	3,398	4,060	307	662	3,413
委託費 (再掲)	3,492	3,647	3,697	3,843	3,649	3,631	3,673	24	42	3,631
減価償却費 (再掲)	3,657	3,067	2,987	2,971	2,902	3,198	2,844	▲ 58	▲ 354	3,246
医業外費用 (ハ)	1,872	1,836	1,803	1,781	1,747	1,832	1,849	102	17	1,780
特別損失	6,432	184	161	243	179	136	392	213	256	136
経常損益 (イ+ウ)-(ロ+ハ)	▲ 959	▲ 732	▲ 1,150	▲ 472	327	592	37	▲ 290	▲ 555	685
純損益 (ア-I)	▲ 7,327	▲ 318	▲ 665	▲ 18	870	1,187	445	▲ 425	▲ 742	1,307
累積欠損金	25,853	26,171	26,837	26,855	25,985	23,710	25,540	▲ 445	1,830	22,403

② 資本的収支

(単位：百万円)

区分	H26年度 決算額	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算額 (A)	R1年度				R2年度 目標値
						目標値 (B)	実績値 (C)	対前年度 (C)-(A)	対目標値 (C)-(B)	
収入	5,076	2,645	3,118	3,212	2,523	3,132	2,714	191	▲ 418	3,975
企業債	3,318	888	1,267	1,325	639	1,087	804	165	▲ 283	1,930
補助金	4	0	0	0	4	2	3	▲ 1	1	2
負担金	1,754	1,757	1,851	1,885	1,881	2,043	1,907	26	▲ 136	2,043
支出	6,959	4,494	5,244	5,074	4,440	5,815	4,772	332	▲ 1,043	6,767
建設改良費	3,837	1,279	1,757	1,549	807	1,785	1,005	198	▲ 780	2,745
企業債償還金	3,122	3,215	3,487	3,525	3,633	4,029	3,767	134	▲ 262	4,023

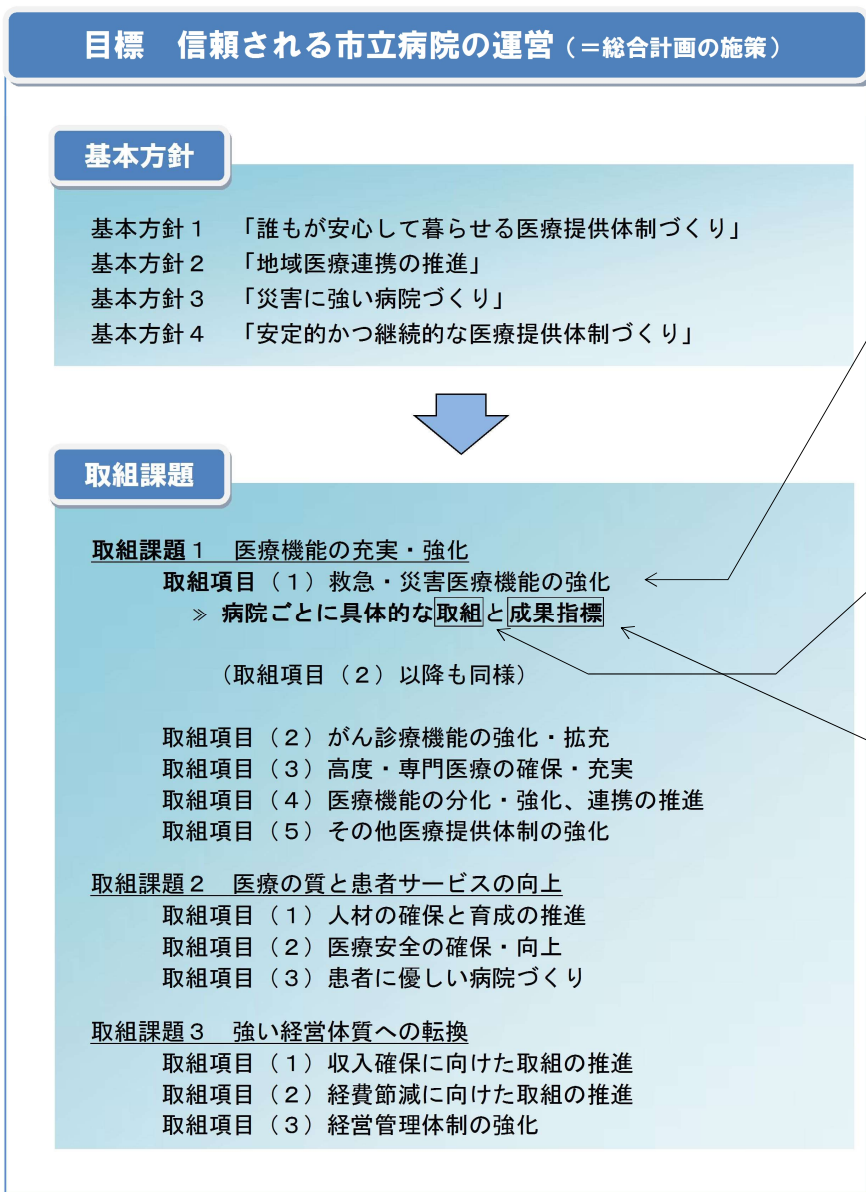
単年度資金収支	▲ 621	▲ 431	▲ 1,404	▲ 526	▲ 77	31	▲ 447	▲ 370	▲ 478	23
年度末資金残高	4,243	3,811	2,408	1,882	1,805	2,401	1,358	▲ 447	▲ 1,043	2,423

一般会計繰入金 計	7,672	7,469	7,525	7,586	7,886	7,796	7,960	74	164	7,796
-----------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	----	-----	-------

※ 端数処理の関係から、合計額が一致しない場合があります。

※ 「(1)川崎病院」、「(2)井田病院」及び「(3)多摩病院(本市病院事業会計上の収支)」の合計。

## 1 施策体系



## 2 目標指標の評価方法

### ●「取組項目」に対する進捗状況指標の基準

進捗状況	説明	評価の目安
I	順調に進捗	取組項目に対する各取組の達成度が平均して「C」を上回る評価であり、各取組の達成度以外の状況も勘案して、「順調に進捗している」と思われるもの
II	一定の進捗がある	取組項目に対する各取組の達成度が平均して「C」程度の評価で構成されており、各取組の達成度以外の状況も勘案して、「一定の進捗がある」と思われるもの
III	進捗が遅れている	取組項目に対する各取組の達成度が平均して「C」を下回る評価であり、各取組の達成度以外の状況も勘案して、「進捗が遅れている」と思われるもの
IV	進捗が大幅に遅れている	取組項目に対する各取組の達成度が平均して「D」を下回るの評価で構成されており、各取組の達成度以外の状況も勘案して、「進捗が大幅に遅れている」と思われるもの

### ●取組に対する達成度の評価基準

達成度	説明	評価の目安
A	目標を大きく上回って達成	成果指標の評価が平均して「2」を上回る評価であり、成果指標の評価以外の状況も勘案して、「目標を大きく上回って達成」と思われるもの
B	目標を上回って達成	成果指標の評価が平均して「3」を上回る評価であり、成果指標の評価以外の状況も勘案して、「目標を上回って達成」と思われるもの
C	ほぼ目標どおり	成果指標の評価が平均して「3」程度で構成されており、成果指標の評価以外の状況も勘案して、「ほぼ目標どおり」と思われるもの
D	目標を下回った	成果指標の評価が平均して「3」を下回る評価であり、成果指標の評価以外の状況も勘案して、「目標を下回った」と思われるもの
E	目標を大きく下回った	成果指標の評価が平均して「4」を下回る評価であり、成果指標の評価以外の状況も勘案して、「目標を大きく下回った」と思われるもの

### ●成果指標の評価基準

評価	説明	評価の目安	
1	目標値を大幅に上回った	目標値に対して実績値が110%を超えている	目標値に対して実績値が90%未満
2	目標値を上回った	目標値に対して実績値が105%を超え110%以内	目標値に対して実績値が90%以上95%未満
3	目標値を概ね達成した	目標値に対して実績値が95%以上105%以内	目標値に対して実績値が95%以上105%以内
4	目標値を下回った	目標値に対して実績値が90%以上95%未満	目標値に対して実績値が105%を超え110%以内
5	目標値を大幅に下回った	目標値に対して実績値が90%未満	目標値に対して実績値が110%を超えている